

(未定稿)

令和2年度「市区町村におけるがん検診チェックリストの 使用に関する実態調査」結果について

「事業評価のためのチェックリスト(市区町村用)」の実施状況により、検診体制の実態や、今後重点的に強化すべき体制面の課題を把握することを目的に、平成21年度から継続に実施しています。

1 チェックリストの使用に関する実態調査について

- ・市町村におけるチェックリストの使用に関する実態調査は、毎年、国立がん研究センターが都道府県を通じて各市町村に対し行っている。
- ・国立がん研究センターの自治体向けホームページにおいて都道府県単位での集計結果が公表されているが、平成28年度調査から同センターのホームページにおいて市区町村別のチェックリストの遵守率が公開されている。
- ・本県では、精度管理向上に資するため、平成26年度から市町村単位の調査結果を県ホームページにおいて公表している。

2 令和2年度チェックリスト調査

- ・平成28年4月に改訂された「事業評価のためのチェックリスト」により調査が行われた。

《令和2年度チェックリスト項目数》

胃がん検診（エックス線）：52	胃がん検診（内視鏡）：50
大腸がん検診：52	肺がん検診：51
乳がん検診：55	子宮頸がん検診：55

※国立がん研究センター「令和2年度市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査」結果報告書を基に作成。なお、肺がん検診に係る事業評価のためのチェックリストは55項目あるが、喀痰細胞診を実施していない市区町村もあるため、喀痰細胞診に関する4項目を除いて評価しており、県の調査結果等からも除外している。

3 調査結果

資料2-2～4のとおり

4 公表（案）

資料2-4～6のとおり

実施率一覧、市町村別回答一覧及び棒グラフを千葉県ホームページに掲載する。